

記者会見資料

産業観光部 渡良瀬遊水地ラムサール推進課

(担当 今泉 由美子 22-9354)

1. 件 名

負傷野外コウノトリ「歌」(J0181・メス2歳)の保護について

2. 内 容

渡良瀬遊水地に定着し、9月26日(土)に左脚を負傷している様子が観察されておりましたメスのコウノトリ J0181「歌」(2歳)について、保護に向けた調整を栃木県及びコウノトリの保全に取り組む国内の飼育施設や行政機関等で組織される IPPM-OWS (コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル)と進めてまいりました。

同個体の保護について、捕獲を当市、捕獲後の治療を県が実施することとし、この度、本日(10月8日(木))、IPPM-OWSをはじめ関係機関のご協力のもと保護(捕獲)し、応急処置を施した後、県の施設へ搬入いたしました。尚、同施設は一般への公開・見学等は行っておりません。

3. コウノトリの保護(捕獲)について

(1) 捕獲個体 J0181「歌」(メス・2歳)

平成30年3月13日 徳島県鳴門市(電柱巢)生まれ

(渡良瀬遊水地への定着日:令和2年3月11日)

(2) 捕獲日時 令和2年10月8日(木) 午前5時45分

(3) 捕獲場所 栃木市藤岡町帯刀地内 休耕田

(4) 実施主体 小山市

(5) 協 力 IPPM-OWS 及び IPPM-OWS 加入の各機関(兵庫県立コウノトリの郷公園、多摩動物公園、埼玉県こども動物自然公園、千葉県野田市、埼玉県鴻巣市)、栃木県、栃木市

4. 保護までの経過

9月26日(土) 左脚を負傷している様子が観察される

9月27日(日) IPPM-OWS に負傷箇所の写真を提供し、左足骨折と推定

栃木県及び IPPM-OWS との保護に向けた調整を開始

10月1日(木) 小山市が主体となり保護する方針を決定、保護に向けた給餌を開始

10月4日(日) 兵庫県立コウノトリの郷公園協力のもと捕獲用ネットランチャーの設置

10月8日(木) 捕獲し応急処置を施した後、県の施設(一般へは非公開)へ搬入
(今後、県により治療を実施予定)